

年度IA委員長 横浜本牧RC久本弥様→「本日は、いろいろとご配慮下さりありがとうございます。2017-18年度IA第50回年次大会の開催にあたり、川崎百合丘RCの皆様のサポートを何卒宜しく願い申し上げます」。横浜本牧RC古家豊様→「本日はメイクアップに参りました。宜しく願い致します」。当クラブより、北島会長→「本日のチャーターメンバー卓話宜しく願い致します」。親松幹事→「地区IA委員長水谷様、次年度地区IA委員長、久本様ようこそ!」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、阿久澤会員、安藤美恵子会員、福家会員、畠山会員、井上久会員、石野会員、勝田会員、小林会員、小島会員、小塚会員、中島健児会員、中島眞一会員、中村会員、野島会員、尾崎会員、坂井会員、嶋会員、白井会員、鈴木文夫会員、鈴木清会員、玉井会員、渡邊会員、結城会員、安藤亨会員。

<出席委員会> 結城委員長

	会員	出席	欠席	メイク	出席率
第1858回	44	33	11		75%
第1857回	44	44			100%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	30件	39,000円	1,076件	1,177,380円
財団	0件	0円	22件	292,000円
ベネファクター	0件	0円	1件	106,000円
米山	2件	20,000円	37件	480,000円

<米山奨学委員会> 石野委員長

安藤亨会員→「妻の誕生日祝いによせて」。中島眞一会員→「妻のお誕生日プレゼントありがとうございます」。

本日のプログラム

<チャーターメンバー卓話>

玉井会員

当川崎百合丘RCの創立は1978年、昭和53年5月10日、早いもので来年40周年を迎えます。スポンサークラブの川崎多摩RC(現在の川崎西北RC)が、第2590地区細谷ガバナーから2月に正式要請を受けて僅か2ヶ月の驚異的な速さで創立されました。



創立にあたり、多摩区を2分する形で線引き割譲されました。現在の麻生区全域です(昭和57年区制がひかれました)。会員数は川崎多摩RCから移籍された6名

を含む24名のスタートでしたが2ヶ月後に1名退会し6月末に23名となりました。その1年で13名増強されましたが、7名が退会され年度末には29名と出入りの激しい年度でした。

例会場は、横浜銀行百合丘支店の3階でしたので、その都度テーブル・椅子を並べ例会の準備をしました。会長報告・幹事報告は黒板に書いて報告しました。出席についても厳しく、欠席すると出席委員会から電話がありました。寺尾委員長の年度はクラブ出席率100%の記録が残っています。

川崎日吉RCと合同の認証状伝達式(チャーターナイト)は、昭和54年4月29日に聖マリアンナ医科大学のホールで盛大に開催されました。入会間もない、ロータリーの右も左も分からない者同士で県下のクラブに登録のお願いにメイクアップした苦勞を思い出します。

結城会員

川崎百合丘RCに入会したのが57年7月でした。1年目は週に2~3回の会合があり炬辺が多かったです。聖マリアンナ医科大学の学長を始め色々な方がお話をしてくれ大変ためになりました。現在は少なくなりましたが炬辺はぜひ行った方がよいと思います。



例会は火曜のお昼でしたので準備のために11時には例会場に到着するようにしていました。私が会長であった1999年に例会場が現在のホテルモリノとなり準備をホテルでやってくれるのでとても楽になりました。

ロータリーに入会してのメリットをよく聞かれるのですが、メリットは自分で作っていくものだと思います。職業が皆さん違うので例会に参加したときは自分の職業について相談された時には無料で相談に乗り、また聞きたいことがあれば積極的に聞くとうよいと思います。そこがロータリーが一番よいところではないかと思います。

私自身はロータリー在籍35年間、出席率100%であることは自慢できるかなと思っております。

野島会員

5周年の記念誌をめくっていましたが、台湾の永和クラブの記事も載っていました。当クラブと永和クラブは昭和54年に当時の多摩クラブと当クラブの有志によって友好クラブ締結を目的として台湾に行ったのが始まりのようです。そのような歴史をご理解頂き友好を深めていきたいと思っています。

